

矢賀 学区だより

第415号 (毎月1回)

平成29年12月 1日

編集発行

矢賀学区連合町内会

矢賀学区社会福祉協議会

住民主体型生活支援訪問サービス
矢賀ボランティアバンク

認知症ミニ講座開催

十一月十八日(土)に豊島医院の院長豊島仁先生をお迎えし、「認知症の医学的な知識」というテーマで講演会を開催しました。

豊島先生が作成されたスライドをもとに、認知症の種類や治療・薬物療法など、参加者にわかりやすく症例を交えながら解説していただきました。

また、加齢に伴うもの忘れと認知症のもの忘れの違いや、認知症の予防としてバランスのよい食事や適度な運動などが大切であることの説明を受け、日頃からの健全な生活習慣も予防のために大事なことであることが分かりました。

出席者の方から、これからの自分の健康維持の為や、お年寄りに接する時の参考になり、とても良かったとの感想を頂きました。

今回、矢賀学区社会福祉協議会と広島市二葉地域包括支援センターが協賛で計画しています「認知症ミニ講座」は、これから増々高齢社会になり、ボランティア活動を行うにあたり認知症に関する

知識が必要と考え、今年度から10回シリーズで始めた取り組みです。

今回の講演では約八十名の方に参加いただきましたが、ボランティアの方だけでなく、地域住民の方にも認知症に対して非常に高い関心をいただき、ありがとうございました。

引き続き、認知症ミニ講座を開催しますので、よろしく願います。

広島市二葉地域包括支援センター

小川 智美

次回の認知症ミニ講座

「高齢者の薬の管理について」

日時 十二月十九日(火)

時間 十時三十分から

場所 矢賀中央集会所 会議室

講師 薬剤師 大田久子様

(康仁薬局 グランアーク店)

参加費 無料

※高齢者いきいき活動ポイント事業の対象の講座です。ポイント手帳をご持参ください。

お問い合わせ先

矢賀ボランティアバンク

矢賀中央集会所 ☎285-8163



認知症ミニ講座の様子

ボランティアバンク

年末・年始のカレンダー

矢賀学区社会福祉協議会のボランティアバンクは、年末年始のカレンダーを次のようにいたします。

※年末・年始カレンダー※

| | | | | | | | |
|-----|----|----|---|----|----|----|----|
| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 12月 | 3 | 4 | ⑤ | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 10 | 11 | ⑫ | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | 17 | 18 | ⑰ | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | 24 | 25 | ⑳ | 27 | 28 | 29 | 30 |
| | 31 | | | | | | |
| 1月 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | 7 | 8 | ⑨ | 10 | 11 | 12 | 13 |

(注)○=従来どおり派遣申込受付
/ =バンクと作業は休みます(網掛け)

毎週火曜日10時～11時30分

矢賀学区社会福祉協議会

ボランティアバンク係

矢賀中央集会所 ☎285-8163

小学校だより

秋も深まり、落ち葉の季節がやってきました。学校にもさくら、イチヨウ、メタセコイヤなど様々な落葉樹があります。業務員の伊藤先生がこの時期になると毎年、毎日のようにきれいにしてくださるのですが、間に合わず、地域の皆様にご迷惑をおかけしていることを本当に申し訳なく思っております。私も朝のあいさつ運動の時間を使って正門から北門にかけて落ち葉を片づけているのですが、きれいにしたそばから落ちてくる落ち葉を見て途方に暮れることもあります。

先日、夕方、用事があつて集会所に行つたときのことです。北門のところに、桜の落ち葉がたくさんあつたので、「また、明日きれいにしないといけないな。」と独り言を言いながら、

学校に帰りました。すると、翌日、落ち葉を片づけに行こうとすると、ほとんどありません。「きつと地域の方がきれいにしてくださつたのだな。」

と思ひました。学校によつては、「落ち葉を何とかしてください。」と地域からお電話をいただくことがあると聞きます。それを考えると何とありません。

私が北門の近くで掃除をしていると地域の方が声をかけてくださいます。「いつも落ち葉で迷惑をおかけして、申し訳ございません。」と私が言いますと、「いいえ。うちも柿の葉でご迷惑をおかけしていますから、気になさらないでください。」と返してくださいました。その言葉を聞いて、「このすばらしい地域で暮らす子どもたちのために、これからもがんばろう。」と決意を新たにしました。また、子どもたちにも、地域のみなさんに感謝する心を育てていきたいなどと思ひました。

私が北門の近くで掃除をしていると地域の方が声をかけてくださいます。「いつも落ち葉で迷惑をおかけして、申し訳ございません。」と私が言いますと、「いいえ。うちも柿の葉でご迷惑をおかけしていますから、気になさらないでください。」と返してくださいました。その言葉を聞いて、「このすばらしい地域で暮らす子どもたちのために、これからもがんばろう。」と決意を新たにしました。また、子どもたちにも、地域のみなさんに感謝する心を育てていきたいなどと思ひました。

十二月の行事

5日(火)音楽朝会

おもちゃ祭り(二年生)

6日(水)校外学習(五年生)

7日(木)委員会

8日(金)ふれ愛イン矢賀準備 (午後)

9日(土)ふれ愛イン矢賀 & 防災フェア

10日(日)文化の祭典(合唱の部) (四年～六年有志参加)

11日(月)代休

12日(火)ピカピカ週間

13日(水)お話し会(三年)

20日(水)教育相談

21日(木)お話し会(四年)教育相談

22日(金)学校朝会 給食終了

広島市立矢賀小学校

校長 原 徹

福祉ボランティアバンクは、次の支援活動を展開しています。

一、ゴミ出しの手伝い

二、庭の草取り

三、電燈の交換

四、話し相手や相談

どうぞ利用して下さい。



六年生の英語の授業より

幼稚園だより

「絵本の森」でみる夢

矢賀幼稚園では、幼児期に絵本にふれることを大切にし、毎日色々な絵本を読み聞かせています。園舎の一角には、以前廊下だったところを改築して作った小さな絵本の部屋があります。絨毯敷きの部屋の真ん中には大きな丸テーブル。一昔前のちやぶ台を思わせるそのテーブルの上には絵本を広げ、子供たちはしばしばイメージの世界に浸ります。ヒーローになったり、小さなねずみになったり。自分の実体験と重ねあわせ、真剣な眼差しでページをめくっていることもあります。

さて、絵本好きな子供になつて欲しいという願いの実現のために、矢賀幼稚園には、強力な助っ人がいます。それは、子供たちに絵本を読み聞かせてくださる二つの絵本ボランティアの皆さんです。

一つ目は地域の「絵本の森」のボランティアの方々。すてきなネーミングです。年に何回か、子供たちが喜

んでくれるかしら・・・との思いで選んでくださった絵本を抱え、幼稚園に来てくださいます。リクエストして、遠くの区立図書館から絵本を取り寄せてくださることもあり、有り難いばかりです。温かい肉声で語られることで、絵本の魅力は何倍にもなり、登場人物たちが子供たちに話しかけてくるようです。

もう一つは、保護者会の読み聞かせボランティアの皆さんです。子供たちへの読み聞かせは初めてという方もいて、「子供たちの目が自分の持つ絵本に集中していて、緊張しました。でも楽しかったです。」との感想が寄せられます。

もちろん子供たちはこの時間をととても楽しみにしていて、目を輝かせ、時には息をのみ、時には笑い、時には登場人物にエールを送ります。

現在、東区には本屋さんがないというので、図書館に足を運ぶ人も減少し、本離れは加速しているようです。我が園の小さな絵本の部屋は、いつもすぐそばにあり、たくさんさんの絵本が子供たちを待っています。静かに、そして温かく。まさしく「絵本の森」。絵本の森で子供たち

はどんな夢を見るのでしょうか。十二月の行事

12日(火)わくわくランド
14日(木)うさぎルーム
(もちつき)

※平成三十年度の園児を引き続き募集しています。

広島市立矢賀幼稚園

園長 井筒 敦子



本の読み聞かせ

児童館だより

十月二十六日(木)、「音楽を楽しもう」ということで、ハープ奏者宮内邦

枝さんをお呼びびして、ハープコンサートを開きました。

ハープの中でも小型のアイリッシュドハープという楽器で、ペダルもないのですが、とても澄んだ音色はグラウンディングにも劣らないものでした。クラシックから、ディズニー音楽、ジブリの映画主題歌など、子どもたちにも耳慣れた曲を沢山演奏してくださいました。余り目にする機会の少ない楽器ですが、知っている曲では一緒に歌ったり、ハープの歴史や構造など簡単に教えていただきました。

また、一人ひとり楽器にふれさせて頂き、とても貴重な体験ができたように思います。宮内さんからは、「とても熱心に、よく聞いてくれて大変嬉しかったです。」と言葉も頂きました。これを機会に、今後いろいろな楽器に関心を持ってくれれば嬉しいですね。

十一月十八日(土)には、おはなしポケットさんの人形劇を鑑賞しました。

当日は約十五名と参加者が少なくとても残念でした。「番ねずみのヤカちゃん」というユーモアたっぷりの人形劇や、ハンドベルの演奏&体

ー前頁よりー

験など、盛りだくさんのプログラムでした。初めはバンドベル演奏の参加にためらっていた子どもも、友達が上手に演奏した様子をみて、「僕もやる。」と二本持つて演奏したり、もつとやりたい!という声も出ました。人形劇の途中では大声で笑ったり歓声を上げたり、大喜び。楽しい土曜日のひと時になりました。

十二月の行事

9日(土)ふれ愛・イン・矢賀

(映画・トムとジェリー)

14日(木)オセロ教室

21日(木)クリスマスおたのしみ会

29日(金)

一月4日(木)年末年始休館

広島市矢賀児童館

館長 大濱 美保子

こんには

保健師です

冬の寒さも、本格的になってきました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

か。

寒い季節には、風邪だけでなく、感染症が増えてきます。感染症にかかる前に、しっかりと予防・対策をしていきたいですね。

今回は、今からの時期に流行するインフルエンザについてお話をします。

○予防方法について

インフルエンザの主な感染経路は、接触感染と飛沫感染です。接触感染とは、感染した人が、咳を手で押さえた後や、鼻水を手でぬぐった後に、ドアノブやつり革などに触れると、その場所にウイルスが付着することがあります。それを別の人が手で触れ、その手で口や鼻に触れることにより感染します。それを防ぐために、

・手洗い、うがいを毎日行いましょう。特に外出先から帰ってきた時には忘れずに実施し、接触感染を防ぎましょう。アルコール製剤による手指衛生も効果的です。
・咳エチケットを実施しましょう。飛沫感染を防ぐために、普段から、咳エチケットを心掛け、咳やくしゃみを他の人に向けて発しないこと、マ

スクをつけて感染の拡散を抑えることを実践しましょう。また、鼻汁や痰などを含んだティッシュはごみ箱に速やかに捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた際には、その手をすぐに洗うように心がけましょう。

・体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスの取れた栄養摂取を日ごろから心がけましょう。

・部屋の加湿と換気をしましょう。空気が乾燥すると、私たちの気道粘膜の防御機能が低下してしまいます。乾燥する室内では加湿器等を利用するのもいいですね。

・インフルエンザの予防接種はお済みでしょうか。接種することで、発症効果が出るまで約2週間かかるので早めに受けましょう。

○インフルエンザ予防接種の助成制度について

・65歳以上の方、若しくは60歳から64歳で心臓、腎臓、呼吸器等に身体障害者1級相当の障害を有する方は、インフルエンザの予防接種を1600円で接種することができます。

また、生活保護世帯または市民税所得割非課税世帯に属している方は接種が無料となります。証明できるものを医療機関の窓口にご持参ください。

寒い冬を健康で乗り越えるためにも、一人一人が健康づくり・疾病予防を心がけて生活をしていきましよう。

東保健センター(保健福祉課)

保健師 佐藤 由菜

社会福祉協議会へ

温かいご寄付

ありがとうございます

去る十一月十一日、矢賀二丁目の中村勝一様のご逝去になりました。

この度、喪主中村登様から生前何かとお世話になったお礼にと、金一封を本会にご寄付いただきました。

厚くお礼申し上げます。

ご寄付いただきましたご芳志は、町内の住民福祉のため有効に使用させていただきます。

矢賀学区社会福祉協議会

会長 山本 和登